

鉄道車両における輪軸の緊急点検の途中経過について

2024年9月20日
四国旅客鉄道株式会社

令和6年9月12日に国土交通省から鉄道車両における輪軸の緊急点検の指示がありました。その途中経過をお知らせします。

1 点検内容

国土交通省からの指示にもとづき、輪軸組立作業における車輪等の圧入において、記録の改ざんや圧入力値の社内の規程等からの逸脱等の不適切な事案の有無を点検しております。

2 点検結果

当社が組立作業を行った輪軸について、記録の改ざん事案や当社が定める規程等に違反している事案は、当社の輪軸についてはありませんでした。他社から組立作業を請け負った輪軸については先方に報告した記録を確認中です。

圧入力が目安値を上回っている車両が当社保有車両409両に対して91両（124軸）、下回っている車両については確認中です。現時点では当社保有車両の7両（8軸）、が確認されています。

圧入力が目安値を上回っている車両については、圧入時に圧入力の波形を確認するとともに圧入後に輪軸の探傷を実施することにより、組み立てた輪軸に傷がないことを確認しているため、安全性に問題はありません。目安値を下回っている車両については、運用を中止しました。今後、点検を実施します。

なお、輪軸の探傷検査は工場での定期検査においても毎回実施しております。

3 今後の対応

輪軸組立作業において圧入力が目安値の範囲外となったときの取り扱いを明確にします。

また、今後の新たな知見等によっては、必要な対応を取ってまいります。

以上

鉄道車両の輪軸について

